

教員名	吉村 直道 (よしむら なおみち)
専門分野	○数学教育学 「コミュニケーション」「社会的相互作用」「社会的構成主義」をキーワードに、算数・数学の授業構成について研究／教育をしています。算数・数学の授業において、授業参加者たちがどのようにディスカッションしながら、算数・数学を構成し練り上げていくか、客観性の共有過程を記述・分析し、学習者が主体的に参加・学習する授業づくりを目指しています。
担当している主要な授業	初等算数科教育法, 初等算数, 算数数学教育演習 1・2, 算数数学教育論, 数学科教育法 1・2・3・4
卒業研究に関する情報	3・4年生のゼミ生全員で、夏休みに中学生を対象とした学習会を、附属小学校で年4回程度「土曜学習」を企画運営しています。加えて、3年生ではチームでプロジェクトE研究に取り組み、4年生で個人で卒業研究に取り組みます。 ＜参考：2022年度4回生 卒業研究テーマ＞ ○算数科における学力向上に効果的な板書の提案 －ICT活用に注目して－ ○学習しやすい教室環境の在り方 ○自己肯定感を高める道徳授業
受け入れ人数	3人
面談の方法	基本的にいつでも対応しますが、メール (naomichi@ehime-u.ac.jp) で事前に日時を相談してもらおうとお互いに行き違いがなく助かります。面談の数が極端に多い場合は、数回に分けてこちらから日時を指定することがあります。
学生へのメッセージ	これまで、このゼミ学生は【ほぼ文系】です。附属小での土曜学習など、ゼミ単位で実践を経験しながらゼミ活動を行うのが、この特徴です。加えて、これまで通りなら、ランチ会やスポーツ会など、昼にゼミ会を行うのが多いのも特徴です。数学だから理系というイメージですが、学習の場面が算数だったり中・高の数学だったりするだけで、研究の対象は、子どもたちの思考や学習そして授業が中心で、人文社会系の研究です。数式とにらめっこするようなことはありません。専門の数学の授業の履修がなくても結構です。 ぜひ、検討してみてください